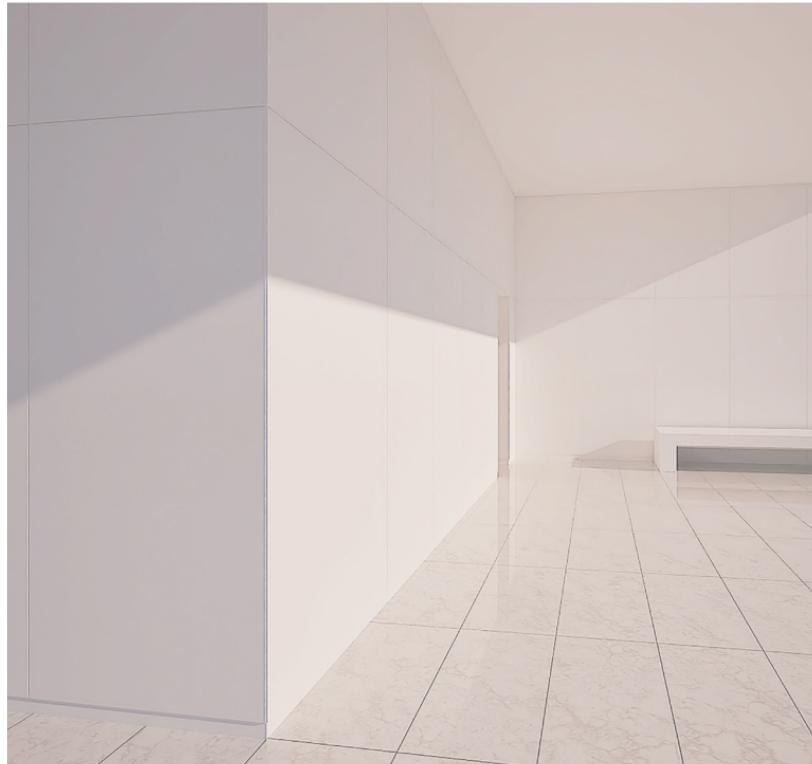


DI-NOFLEXTM



Architecture
Interior Design Element Panel

Vo.02

SELLERS

ダイノフレックスとは

Four characteristics of the panel

ダイノフレックスの4つの特徴

基板

ケイ酸カルシウム研磨仕様

(ケイカル板) : 比重 0.8 以上

表面仕上げ材

化粧塩ビシート

標準サイズ

幅 : 910 mm

長さ: 2,700 mm (シートロール方向)

厚さ: 7 mm (接着代含む施工厚さ)

最大サイズ

最大幅: 1,150 mm

最大長: 3,000 mm (シートロール方向)

厚さ : 7 mm (接着代含む施工厚さ)

※各メーカーの技術資料に基づき、平成 12 年建設省告示第 1400 号ならびに平成 16 年国土交通省告示第 1178 号による改正で例示された不燃材料です。

基板は上記告示で定められた、厚さが 5 ミリメートル以上の繊維混入けい酸カルシウム板に該当し、各メーカーの化粧塗装シートにおける国土交通省の防火認定番号に準じます。

「ダイノフレックス」は「ケイ酸カルシウム板」に表面仕上げの「化粧塗装シート」を小口までラミネート加工した内装用不燃*パネルです。

01 美しい仕上がりと耐久性

インテリアデザインの可能性を引き出す豊富な柄と自由なサイズ

化粧塗装シートとケイカル板は国内の高品質な材料を選定

耐久性に優れ、いつまでも美しい空間を創出

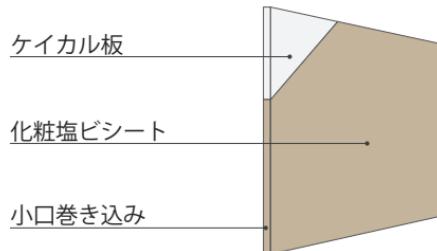
02 精密な製造技術

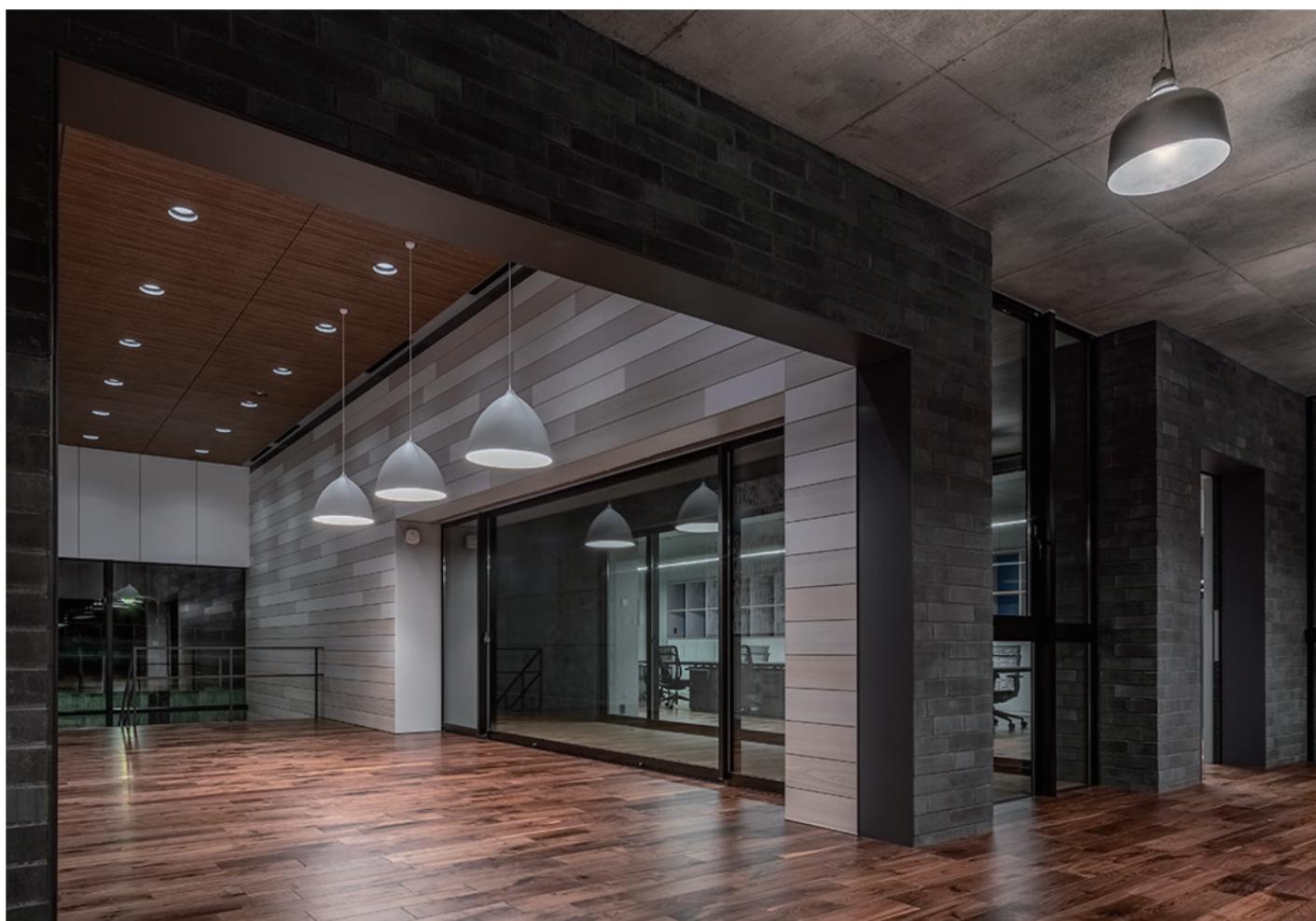
施工図や割付図を基に NC 入力で精密な加工を実現

複雑な形状や現場での実測した寸法にもスピーディーに対応

03 品質管理体制

材料の圧着強度、防火性能、副資材の安全性等の品質を徹底管理





DF工法とは

Panel construction method

DF工法の特徴

「DF工法」とはプレハブ化されたパネル「ダイノフレックス」を両面テープと接着材で現場施工する工法です。

01 高品質な空間を実現

パネルは緻密な加工を実現し、小口面も同一の仕上げで美しいインテリア空間を実現します。

02 高い施工精度

他の部材の寸法公差を補填し、実測を行います。正確で精密な施工を行うため、仕上がりの品質が向上します。

03 工期短縮

工場の生産プロセスを最適化し、効率的な生産ラインを確立することで、製造期間を短縮します。製造と施工の分離が高い品質を確保します。

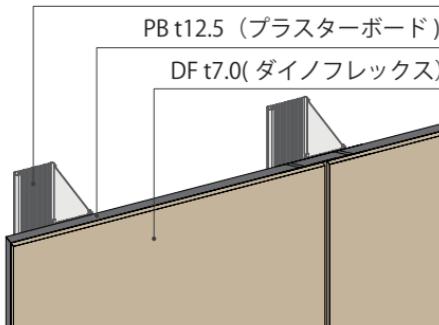
04 環境配慮

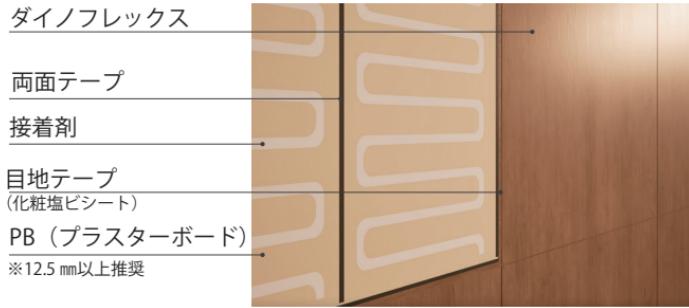
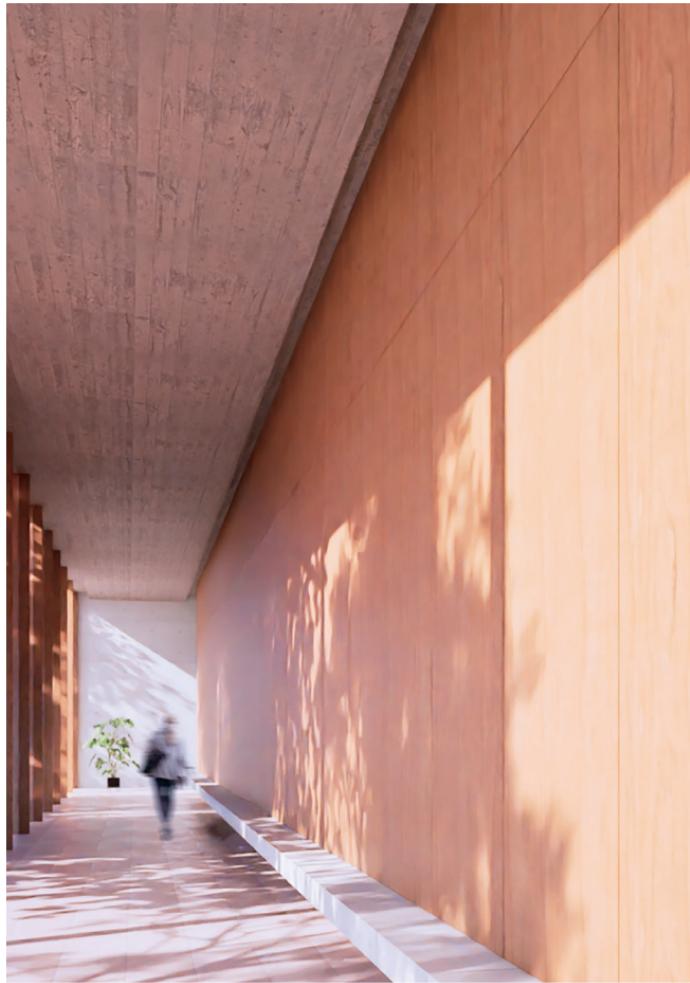
工場の製造が環境への影響を最小限に抑え、廃棄物管理や施工プロセスの最適化により、環境負荷の低減を図ります。

間仕切用 LGS(鋼製壁用下地材)

PB t12.5 (プラスターボード)

DF t7.0(ダイノフレックス)

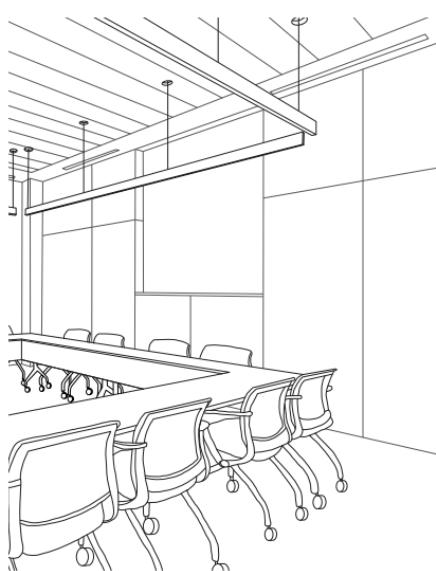




フロー

Master flow

完成までの主な流れ



計画から完成までのプロセスを円滑かつ効果的に進行します。

st.01

打合せ相談
見積
契約

打ち合わせから相談、見積、契約までを設計者や施工会社と協議してデザインの共有やコストの検証を図ります。

st.02

施工図
割付図受領
作図

現場確認
墨出し
実測

柄の選定やパネル割付詳細を検討し、施工図や割付図からパネル寸法を CAD/CAM に入力を行います。

施工箇所の下地状況を確認し、基準墨を基に実測が必要なパネルの寸法図を作成します。割付図と実測に基づいて割付の基準となる墨出しを行います。

st.03

工場製造
下地処理
目地テープ貼

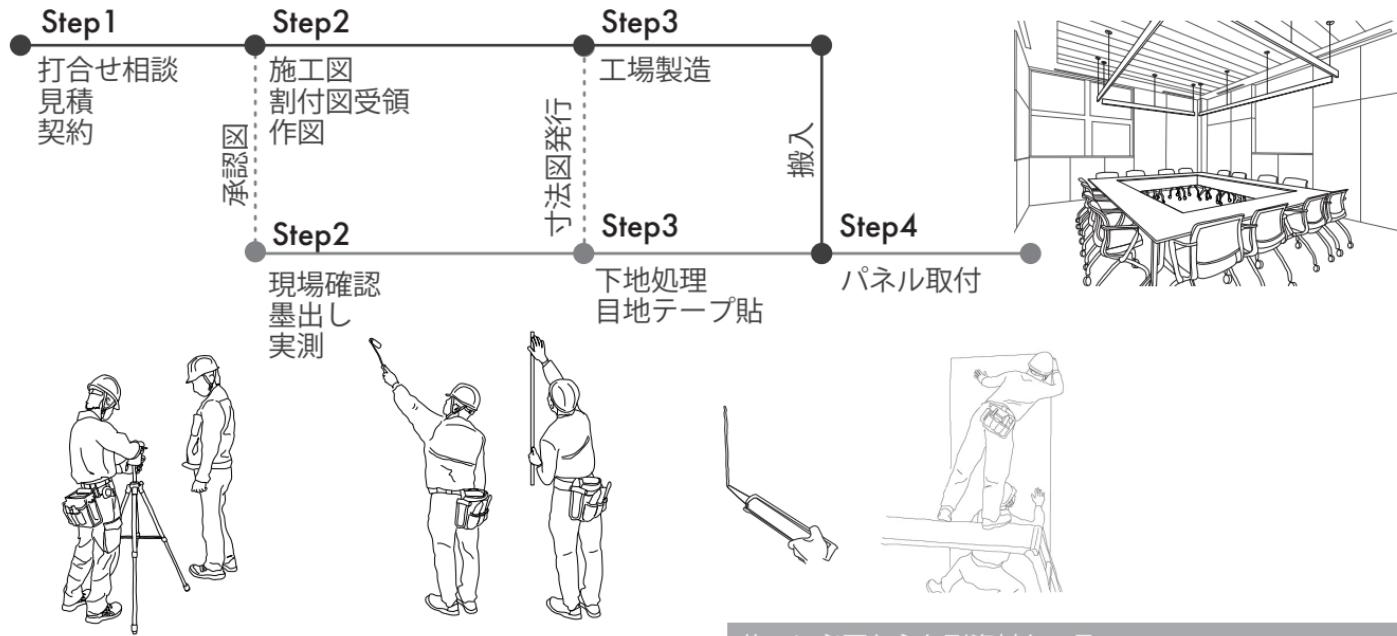
下地状況に合わせてパテや補強材にて処理し、ボード面にプライマーを塗布します。

目地テープと両面テープをボード面に貼ります。

st.04

パネル取付

接着剤をボード面または、パネル面に適正な量を塗布し、目地幅の調整を行ながら圧着します。



施工に必要な主な副資材と工具

プライマー

接着剤との密着性

両面テープ

強粘着タイプの両面テープ

接着剤

作業効率の良い速硬化型



レーザー墨出し器



プライマー用ローラーバケット

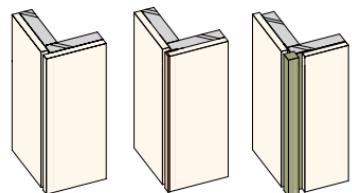


カートリッジガン

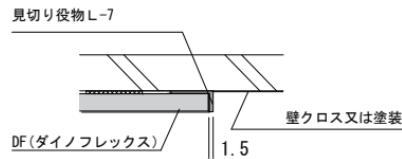
目地部分平断面詳細図

一般的な納まり例

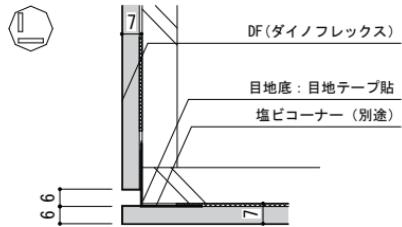
Detail 詳細図



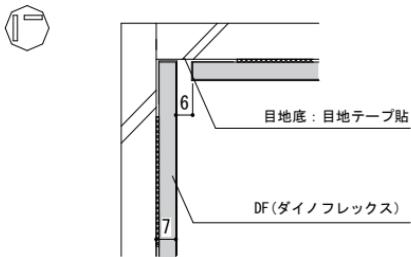
● クロス・塗装取合い部



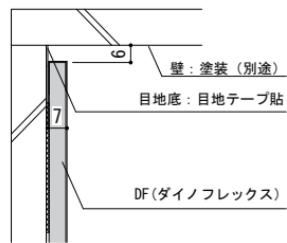
● 出隅部分平断面詳細図



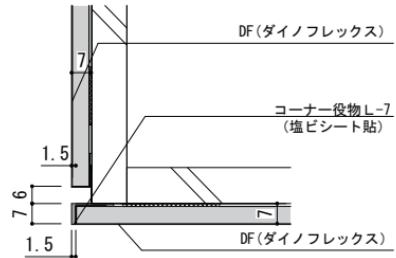
● 入隅部分平断面詳細図



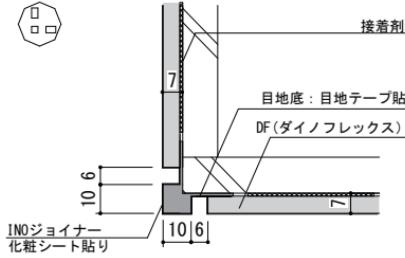
● 入隅部分平断面詳細図



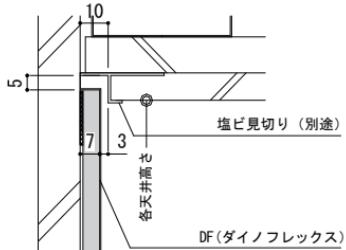
● 出隅部分平断面詳細図



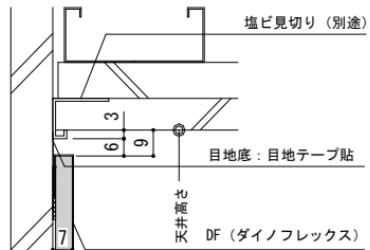
● 出隅部分平断面詳細図



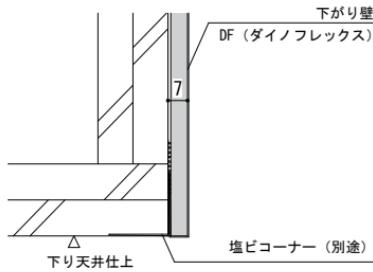
● 天井廻り断面詳細図



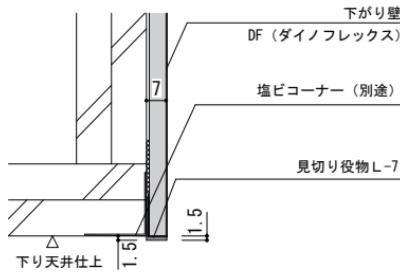
● 天井廻り断面詳細図



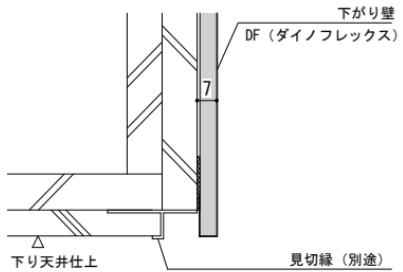
● 下がり壁廻り断面詳細図



● 下がり壁廻り断面詳細図



● 下がり壁廻り断面詳細図

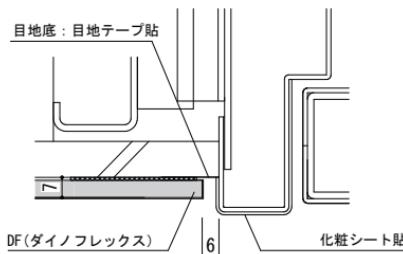


一般的な納まり例

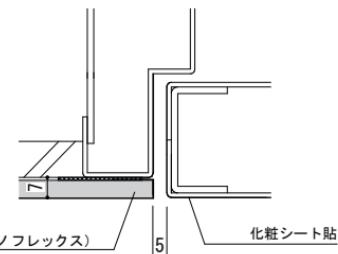
Detail

詳細図

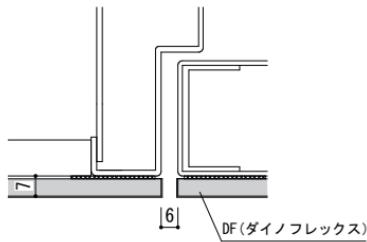
● S D 枠廻り平断面詳細図



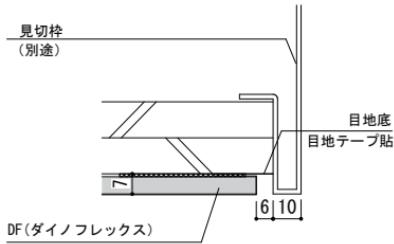
● S D 枠廻り平断面詳細図



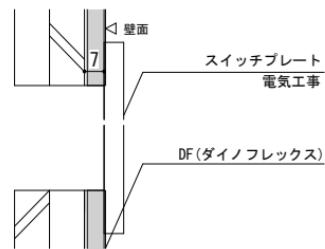
● S D 枠廻り平断面詳細図



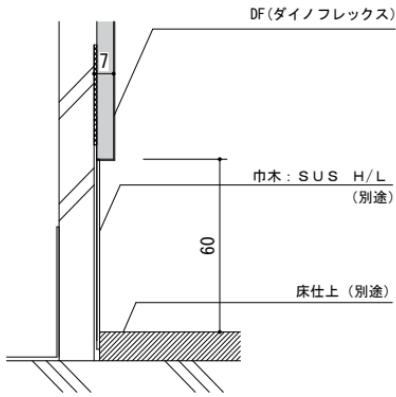
● 見切枠部 平断面詳細図



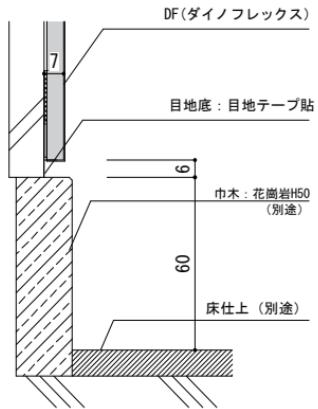
● コンセントカバー かぶせ



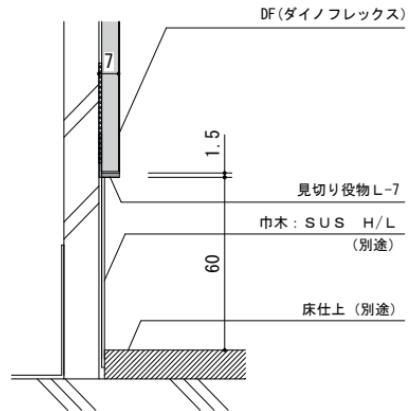
● 壁・巾木・廻り断面詳細図



● 壁・巾木・廻り断面詳細図



● 壁・巾木・廻り断面詳細図



仕上げのデザイン柄

The pattern for interiordesign

選定柄は 2,000 柄以上

国内主要メーカーから高品質な化粧塗装シートを自由に選定できます。

ダイノフレックスは国内の品質が補償された材料で製造しています。

主な取扱いメーカー



3M™ ダイノック™ フィルム

3M、ダイノックは、3M社の商標です。

スリーエムジャパン株式会社



オルティノフィルム

アイカ工業株式会社



リアテック

株式会社サンゲツ



ベルビアン

タキロンシーアイ株式会社



パロア

リンテックサインシステム株式会社

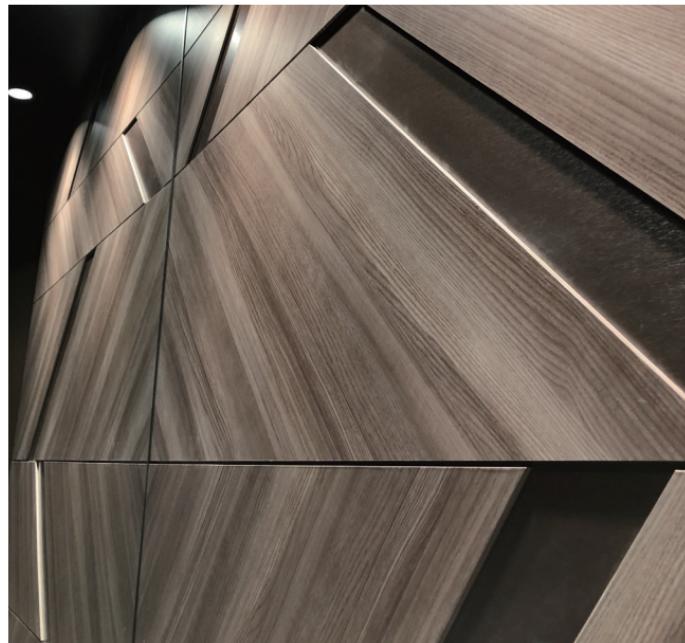
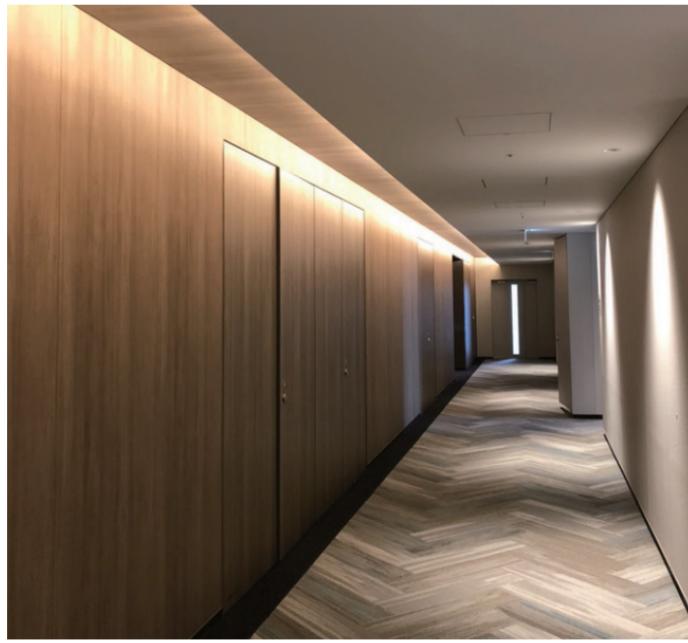


化粧塗装シートの柄や特性は、一部の品番、施工場所や形状によって、ダイノフレックスに適さない場合がございます。柄や性能を検討される際は、当社の営業担当にご確認いただけますようお願いします。

各メーカーの技術資料に基づき、平成 12 年建設省告示第 1400 号ならびに平成 16 年国土交通省告示第 1178 号による改正で例示された不燃材料です。

基板は上記告示で定められた、厚さが 5 ミリメートル以上の繊維混入けい酸カルシウム板に該当し、各メーカーの化粧塗装シートにおける国土交通省の防火認定番号に準じます。





日常のメンテナンスについて

Routine maintenance

- 日常的な汚れは薄めた中性洗剤を柔らかい布やスポンジ等につけて清掃してください。
清掃後、残った洗浄剤は水拭きし、除去してください。
- キズの原因となりますので、クレンザーなど研磨剤が含まれている洗浄剤は使用しないでください。
- シート表面の劣化の原因となりますので、シンナー、トルエン等の溶剤は使用しないでください。
- 漂白成分の含まれる洗剤で清掃すると表情が変化する場合がありますので、ご注意ください。
- 汚れが落ちにくい場合は、メラミンスポンジなどで軽く拭き、やわらかい布で水拭きと乾拭きを行ってください。強くこすりすぎると、表情が変化することがありますのでご注意ください。
- 定期的に捲縮纖維材のモップなどで表面の埃を除去することをお勧めします。

免責事項及び注意事項

本書の記載事項すべては正確性若しくは完全性について保証するものではありません。

使用者は仕様に先立って製品が自己的用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。施工時に実用化された技術では予防する事が不可能な現象以外の不良が証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。

掲載された仕様、デザインなどは予告なしに変更することがあります。手加工製品及び材質伸縮特性等により寸法の誤差が生じることがあります。

施工した際にパネルサイズ、下地の状態及び施工環境等により表面に不規則な陰影が生じる場合があります。また、化粧塗装ビシートの柄によってはグレアを引き起こし、不陸が目立ちやすい場合があります。上記の環境での利用は十分ご留意ください。

ダイノフレックスは表面の化粧塗装ビシートの国土交通省防火認定番号、特性及び性能等は各メーカーの技術資料に基づきます。



sELLers 株式会社 セラーズ

TEL: 048-825-1451 FAX: 048-825-1450

〒330-0064

埼玉県さいたま市浦和区岸町4丁目3番4号
4-3-4 Kishicho, Urawa-ku, Saitama-shi,
Saitama 330-0064